

(最終更新日：2026年 3月 5日)

「情報公開文書」

医学部 HP 掲載用

受付番号： 2025-1-1055

課題名：くも膜下患者に関する疫学、診断、治療に関する調査研究

1. 研究の対象

宮城県対脳卒中協会による脳卒中発症登録に登録された2016年度～2030年度のくも膜下出血症例。

2. 研究期間

2020年3月～2031年3月

3. 研究目的

公益財団法人宮城県対脳卒中協会による悉皆性の高い宮城県脳卒中発症登録のデータセットを用いて、くも膜下出血患者の患者動態・医療状況の変遷や最近の傾向を明らかにすることを目的としています。

4. 研究方法

すでに匿名化されている2016年度以降の宮城県対脳卒中協会 宮城県脳卒中発症登録のデータセットに含まれるくも膜下出血のデータを抽出し、くも膜下出血患者の患者動態・医療状況の変遷や最近の傾向を解析する。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、生年月日、入院月日、病型、治療種類、発症前治療、入院時意識障害度（JPS）、退院時ADL、居住市町村

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

単機関研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学病院脳神経外科 新妻邦泰

宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

TEL 022-717-7230

研究責任者：

東北大学病院脳神経外科 遠藤英徳

研究代表者：

東北大学病院脳神経外科 遠藤英徳

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合